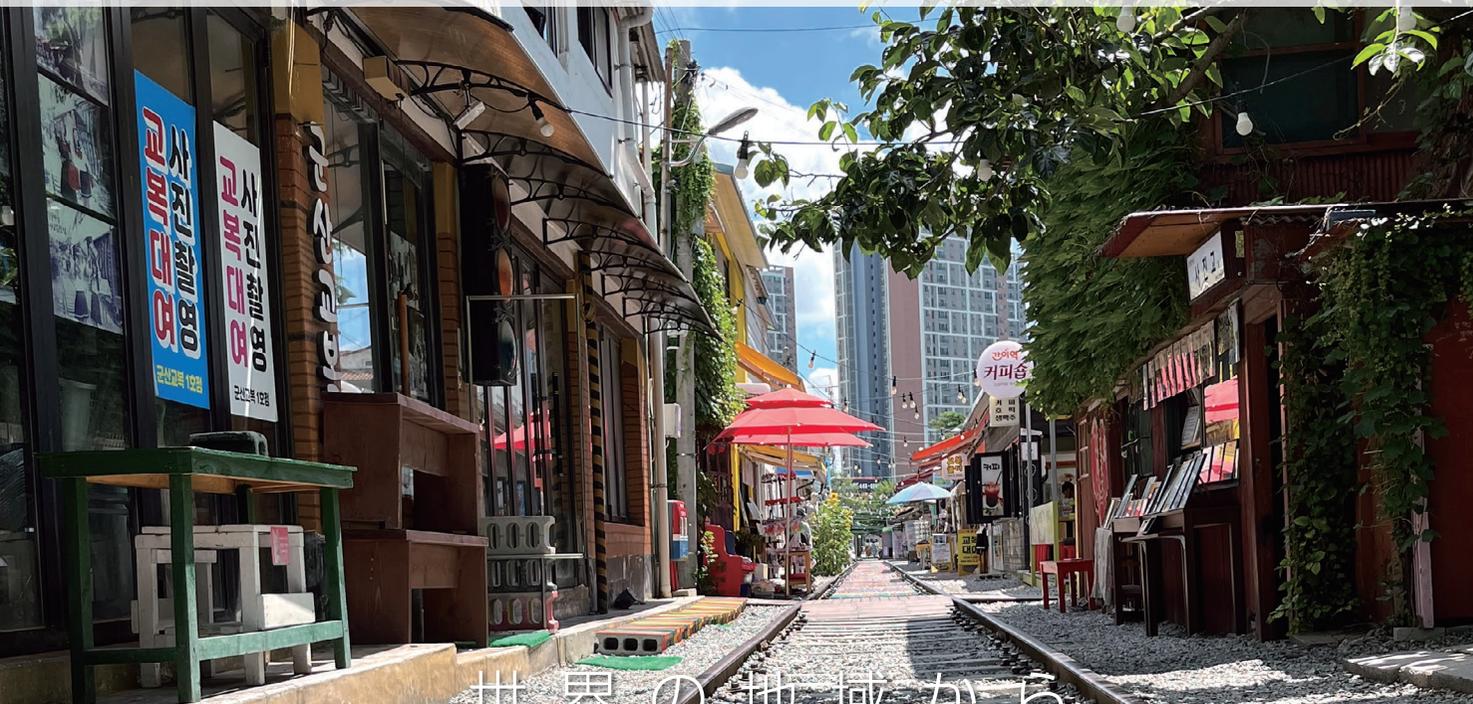


京岩洞線路村

全羅北道の北西部に位置する群山市は、日本ととても縁が深く、19世紀末から1945年の終戦まで最盛期には約1万人の日本人が住んでいたとされ、現在も多くの日本家屋が残る場所です。その中でも、京岩洞線路村は、1944年に製紙工場へ原料を運ぶために、旧・群山(グンサン)駅と製紙工場の約2.5kmを結ぶ工場線が作られました。線路沿いには、古い住宅が並んでおり、廃線となった現在もノスタルジックな風景を撮影しに、国内外観光客の記念撮影スポットとして注目されています。



世界の地域から

全羅北道・群山市（大韓民国）



群山市クラフトビールフェスティバル

群山クラフトビールフェスティバルは、国内唯一の100%国産麦芽を使用した16種類の地ビールが楽しめる群山市を代表するお祭りとして毎年開催されています。